

平成24年度 施政方針大綱 (概要版)

平成24年3月
高槻市

<平成24年度の主な施策>

1 憩いの空間で快適に暮らせるまち

景観、上・下水道、道路整備、バリアフリー、市営バス、環境、地球温暖化対策 など

①「心地よく暮らせるまち」への取組

- (新)住み替え支援等の住宅施策を検討
- (新)中心市街地の無電柱化エリアを拡大
(高槻町1号線・6号線の改良)
- JR高槻駅南人工デッキに屋根を設置
- (新)市営住宅の長寿命化・建て替えに向けて基礎調査等を実施



無電柱化された高槻北駅南芥川線

②「利便性の高いまち」への取組

- (新)上牧地区への市営バス運行に向けて道路を整備
- 新名神高速道路関連道路の整備を促進
(萩之庄梶原線、南平台日吉台線、原成合線)
- 幹線道路網の整備(桧尾川左岸1号線を拡幅)
- 歩行者の安全を確保(柱本住宅線、川添206号線、唐崎中央線に歩道を設置)
- (新)休日等における市営バスの子ども無料乗車制度を検討



心地よく暮らせる住環境へ

③「将来に良好な環境を引き継げる社会」への取組

- (新)北部山間地区において、市設置型の合併処理浄化槽の整備推進



市民に幅広く親しまれている市営バス

<平成24年度の主な施策>

2 ともに支え合う安全・安心のまち

防災、防犯、消防・救急、雇用・就労、地域福祉の推進、高齢者福祉の向上、障がい者福祉の向上、医療・健康の増進、ボランティア・NPO、コミュニティ推進 など

①「安全・安心のまちづくり」への取組

■(拡)高槻島本夜間休日応急診療所の診療時間を延長(土曜日午後)

■公共建築物の耐震化の促進

- ・学校園の校舎(2次診断、設計、工事を順次実施)
- ・富田・郡家老人福祉センター(工事完了)
- ・コミュニティセンター5館(工事完了)
- ・富田公民館(実施設計)、保育所(耐震診断)
- ・市役所本館(耐震診断と基本計画の策定:2か年)



■消防救急無線のデジタル化を推進(平成25年度完了予定) 非常時に備える防災訓練

②「誰もが生き生きと暮らせるまちづくり」への取組

■(新)頑張る若者の就労を支援(再就職資格取得支援助成を開始)

■基金などを活用した保険料の増額抑制(介護保険給付費等準備基金)

■(新)市営駐車場、公共施設駐車料金の障がい者割引(料金半額)を開始

■成人保健事業の受診率・実施率向上に向けた研究・検討

■(新)認知症高齢者等への市民後見人を養成

■緊急通報装置の設置対象者の拡大に向けた検討

■(拡)徘徊高齢者家族支援サービス(GPS貸出)の利用料無料化と貸出対象の拡大

■(新)難病患者を支援(人工呼吸器外部バッテリー等を給付)

③「地域で支え合うまちづくり」への取組

■(新)桃園地区に新たな地域活動拠点施設を整備(実施設計)

<平成24年度の主な施策>

3 子育て・教育の環境が整ったまち

子育て支援、保育、教育など

①「子どもが健やかに育つまちをつくる」取組

- (拡)乳幼児医療助成を小学6年生まで拡充、所得制限撤廃(北摂ナンバーワン!)
- (拡)待機児童の解消
 - ・保育所の定員増(249名)(民間保育所の創設・分園、桜台認定こども園の創設)
 - ・学童保育室を3室整備(清水小、南大冠小、松原小に2室目を設置)
- (拡)病後児保育の実施保育所を拡大(1か所増設)
- (新)不育症治療費の助成を開始(府内初!)
- (拡)特定不妊治療助成の対象を拡充(所得制限を廃止 府内初!)
- 任意予防接種(ヒブ、肺炎球菌、子宮頸がん)の公費助成を継続
- 発達障がい児を支援



桜台認定こども園(イメージ図)

②「魅力ある教育を推進する」取組

- (拡)小学校の35人学級を6年生に拡大(現在、1・2年生で実施 府内初!)
- (新)中学校給食を2校で試行実施(平成26年度の全校実施を目標)
- 小中学校にエレベーターを設置(設置:小中学校各1校、実施設計:小中学校各1校)
- いじめ不登校対策に向けた取組(スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーの派遣)
- 小中学校校舎増築工事等



小学校の授業風景

4 行き交う人々にぎわう魅力あるまち

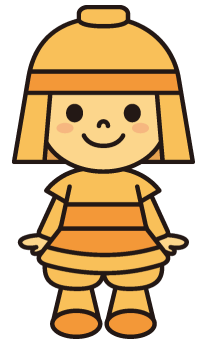
JR高槻駅北東地区、中心市街地活性化、高槻営業戦略、公園、文化振興など

①「交流人口が増えるまち」に向けた取組

- JR高槻駅北東地区の都市開発事業等を支援
(本年4月にまちびらき、平成26年度全事業完了)
 - ・ 関連道路 古曾部天神線(西国街道)の整備
- JR高槻駅のホーム拡幅に向けた取組の具体化
- 富田駅周辺のまちづくりの取組を支援
- (新)「高槻営業戦略」の展開(高槻の魅力を全国に発信)
 - ・ マスコットキャラクター「はにたん」を活用
 - ・ 「歴史のまちたかつき」を全国に発信
 - ・ 観光情報を全国に発信
- 中心市街地活性化の取組を支援



JR高槻駅北東地区(完成イメージ)



高槻市マスコットキャラクター
「はにたん」

②「余暇を楽しめる基盤形成」に向けた取組

- 安満遺跡芝生公園等整備構想の策定
- 「文化振興ビジョン」の策定に向けた検討
- 市民会館の建て替えに向けた検討
- 北地区図書館の整備(平成25年度開館予定)
- 公民館へのエレベーター設置



安満遺跡

<平成24年度の主な施策>

5 都市の特長を利用した活力あるまち

産業振興(商業、工業、企業振興)、農林業、産学官連携 など

①「地域経済の活性化」についての取組

- 新名神高速道路・関連道路の沿道まちづくりを支援
- (拡) 企業誘致の推進
(上限10億円の初期投資奨励金を新設)
- (拡) 企業定着促進補助の対象を拡充
(防音・防振工事に加え防臭工事を追加)
- 次期「産業振興ビジョン」を策定
- 魅力ある飲食店等の高槻市内での出店を支援(創業・個店支援事業)
- 安全・安心な農作物の供給を支援(地産地消の推進等)



新名神高速道路(イメージ図)

6 地域に元気があって市民が誇れるまち

市民によるまちづくり、行政サービスの充実 など

①「市民によるまちづくり」への取組

- 「市長と語るタウンミーティング」を開催
- 市民の皆さんから「まちづくり提案」募集



市長と語るタウンミーティング

②「満足度の高い行政サービス」の取組

- (新) 高槻市パスポートセンターの開設(関西初!)
(平成24年10月開設予定)
- 北部地域に行政サービスコーナーを整備
(北地区図書館と併設、平成25年度開設予定)



パスポートセンターを開設

市政運営について

①組織の活性化、機構改革

- 簡素で効率的な組織で一層の市民サービスを向上・充実
- 職場風土の在り方を含め、職員の意識改革

②「行財政改革」

- 第8次行財政改革大綱実施計画に基づく最適な行財政の実現
- 外部の専門家等も交えた「高槻版事業仕分け」に着手

③健全財政の維持

- 債権の適切な管理
- 基金の有効活用

④高槻の魅力発信

「新名神高速道路IC・JCT」、「安満遺跡芝生公園等の整備」を契機
自然や歴史、交通の利便性など、十分に満足されうる高槻の魅力



職員一人ひとりが「高槻の営業マン」として魅力を発信
「関西の中央都市」高槻の良さ、住みやすさを積極的にPR

平成24年度施政方針大綱(主要施策)

(新)は平成24年度新規事業
(拡)は平成24年度拡充事業

I 憩いの空間で快適に暮らせるまち

①心地よく暮らせるまち

- ・(新)住み替え支援等の住宅施策を検討 —
- ・(新)中心市街地の無電柱化エリアを拡大(高槻町1号線・6号線の改良) 2,700 万円
- ・JR高槻駅南人工デッキに屋根を設置 1億7,000 万円
- ・(新)市営住宅の長寿命化・建て替えに向けた基礎調査等を実施 823 万円

②利便性の高いまち

- ・(新)上牧地区への市営バス運行に向けて道路を整備 1億7,000 万円
- ・新名神高速道路関連道路の整備を促進(萩之庄梶原線、南平台日吉台線、原成合線) 32億9,263 万円
- ・幹線道路網の整備(桧尾川左岸1号線を拡幅) 7,000 万円
- ・歩道設置により歩行者の安全を確保(柱本住宅線等) 5,900 万円
- ・(新)休日等における市営バスの子ども無料乗車制度を検討 —

③将来に良好な環境を引き継げる社会

- ・(新)北部山間地区において市設置型の合併処理浄化槽の整備推進 8,982 万円

II とともに支え合う安全・安心のまち

①安全・安心のまちづくり

- ・(拡)高槻島本夜間休日応急診療所の診療時間を延長 1億9,801 万円
- ・公共建築物の耐震化促進(学校園の校舎、富田・郡家老人福祉センター、コミュニティセンター5館、公民館、保育所、市役所本館) 2億9,422 万円
- ・消防救急無線のデジタル化を推進(平成25年度完了予定) 1億3,461 万円

②誰もが生き生きと暮らせるまちづくり

- ・(新)頑張る若者の就労を支援(再就職資格取得支援助成金) 375 万円
- ・(新)市営駐車場、公共施設駐車料金の障がい者割引(料金半額)を開始 —
- ・(新)認知症高齢者等への市民後見人を養成 126 万円
- ・緊急通報装置設置対象者の拡大に向けた検討 —
- ・(拡)徘徊高齢者家族支援サービス(GPS貸出)の利用料無料化と貸出要件の緩和 42 万円

③地域で支え合うまちづくり

- ・(新)桃園地区に新たな地域活動拠点施設を整備(実施設計) 1,320 万円

III 子育て・教育の環境が整ったまち

①子どもが健やかに育つまちをつくる

- ・(拡)乳幼児医療費助成を小学6年生まで拡充、所得制限撤廃 7億8,930 万円
- ・(拡)待機児童解消に向けた取組
 - 保育所の定員を249名増
 - (民間保育所創設・分園210名、公立の桜台認定こども園創設39名) —
 - 平成25年度の民間保育所創設(1か所)に向けた取組 1億908 万円
 - 学童保育室を3室整備(清水小、南大冠小、松原小に2室目を設置) 8,188 万円
- ・(拡)病後児保育の実施(実施保育所を1か所増設) 1,455 万円
- ・(新)不育症治療費の助成を開始(府内初) 300 万円
- ・(拡)特定不妊治療助成の対象を拡充(所得制限を廃止) 7,425 万円
- ・任意予防接種(ヒブ、肺炎球菌、子宮頸がん)公費助成を継続 4億6,181 万円

②魅力ある教育を推進する

・(拡)小学校の35人学級を小学6年生に拡大	2,787 万円
・(新)中学校給食を2校で試行実施(平成26年度の全校実施を目標)	1億8,162 万円
・小中学校にエレベーターを設置(設置:小中学校各1校、実施設計:小中学校各1校)	1,133 万円
・いじめ不登校対策事業(スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー派遣)	3,456 万円
・小中学校校舎増築工事等	2億3,530 万円

IV 行き交う人々にぎわう魅力あるまち

①交流人口が増えるまち

・古曽部天神線(西国街道)の整備	4億9,299 万円
・JR高槻駅のホーム拡幅等に向けた取組の具体化	—
・富田駅周辺のまちづくり活動を支援	504 万円
・(新)高槻営業戦略の展開(高槻の魅力を全国に発信)	878 万円
〔 マスコットキャラクター「はにたん」を活用 「歴史のまちたかつき」を全国に発信 観光情報の発信	348 万円
	637 万円
	225 万円
・中心市街地活性化の取組を支援	225 万円

②余暇を楽しめる基盤形成

・安満遺跡芝生公園等の整備に向けた取組 整備構想の策定	< 債務負担行為(平成24~50年度):118億5,000万円 > 1,971 万円
・「文化振興ビジョン」の策定に向けた検討	27 万円
・北地区図書館の整備(平成25年度開館予定)	7億9,992 万円
・公民館へのエレベーター設置など	6,256 万円

V 都市の特長を利用した活力あるまち

①地域経済の活性化

・新名神高速道路・関連道路の沿道まちづくりを支援	410 万円
・(拡)企業誘致の推進(初期投資奨励金を新設)	1億3,581 万円
・(拡)企業定着促進補助の対象を拡充(防音・防振工事に加え防臭工事を追加)	1,000 万円
・次期「産業振興ビジョン」を策定	260 万円
・魅力ある飲食店等の高槻市内での出店を支援(創業・個店支援事業)	250 万円
・安全・安心な農作物の供給を支援(地産地消の推進等)	289 万円

VI 地域に元気があって市民が誇れるまち

①市民によるまちづくり

・「市長と語るタウンミーティング」を開催	—
・「まちづくり提案」を募集	—
・市民が主体的に取り組むイベントを支援 (高槻まつり、ジャズストリート、高槻シティ国際ハーフマラソン)	1,570 万円

②満足度の高い行政サービス

・(新)高槻市パスポートセンターの開設	9,266 万円
・北部地域に行政サービスコーナーを整備(平成25年度開設予定)	—
・高槻市コールセンターを運営	3,352 万円

VII 市政運営の改革

- ・(新)市民目線での行財政改革(「高槻版事業仕分け」を実施)
- ・(新)歳入確保の取組(市ホームページへのバナー広告導入、滞納債権の整理・回収)